

2022年度メディカルサイエンスカフェ実施報告

第1回	実施日	5月13日(金) 8:40~9:40
	場所	ハイブリッド開催(基礎研究棟第4講義室及びzoomによる配信)
	講師	黒田 啓介先生(名古屋大学大学院医学系研究科 特任准教授)
	内容	「学術論文の読み方」
	参加者数	61人(対面45人・オンライン16人)
	参加学生の声	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の論文を使つての説明がわかりやすかったです。 ・論文を読んだとき筆者が何を言いたいかしか考えていなかったため、批判的な視点を持つことを意識しようと思いました。
第2回	実施日	5月20日(金) 8:40~9:40
	場所	ハイブリッド開催(基礎研究棟第4講義室及びzoomによる配信)
	講師	勝田 紘基先生 (名古屋大学大学院医学系研究科 環境労働衛生学 特任助教) 深津 紀暁先生 (名古屋大学大学院医学系研究科 博士課程1年)
	内容	先輩の体験談の1回目
	参加者数	42人(対面39人・オンライン3人)
	参加学生の声	<ul style="list-style-type: none"> ・研究者のリアルな話を聞くことができたこと(経済面含め)。お二方の話を立て続けに聞くことができ、比較をしながら考えられたのもよかった。
第3回	実施日	5月27日(金) 8:40~9:40
	場所	ハイブリッド開催(基礎研究棟第4講義室及びzoomによる配信)
	講師演題	久保田 晋平先生 (北海道大学遺伝病制御研究所分子神経免疫学分野 特任講師) 「生命システムの再設計を目指して」
	講師演題	小澤 慶先生 (京都大学大学院医学研究科分子腫瘍学講座 助教) 「医者を辞めて5年経ってみて」
	講師演題	玉田 雄大先生 (名古屋大学大学院医学系研究科 博士課程2年) 「社会医学系研究という選択肢」
	内容	先輩の体験談の2回目
参加者数	40人(対面37人・オンライン3人)	
参加学生の声	<ul style="list-style-type: none"> ・先輩方の話はどれも面白く楽しかったです。一口に研究といっても様々であるということが理解できました。 ・先輩が実際に辿ってきた道を知ることができてよかったです。自分の進路選択に役立てていこうと思います。 	

第4回	実施日	6月17日(金) 8:40~9:40
	場所	ハイブリッド開催(基礎研究棟第4講義室及びzoomによる配信)
	講師	益谷 央豪先生(環境医学研究所 所長・分子機能薬学 教授)
	内容	環境医学研究所の紹介と益谷先生の研究紹介
	参加者数	32人(対面24人・オンライン8人)
	参加学生の声	<ul style="list-style-type: none"> ・環境医学研究所は関心のある分野が多かったので、見学に行きたいと思った。 ・先生の専門分野を通じて、ゲノムの修復に関する知識を学ぶことができ、良かったです。
第5回	実施日	7月1日(金) 8:40~9:40
	場所	ハイブリッド開催(基礎研究棟第4講義室及びzoomによる配信)
	講師	田口 歩先生(愛知県がんセンター 分子診断TR分野 分野長)
	演題	「サイエンスフィリア」
	内容	愛知県がんセンター研究所の紹介と田口先生の研究紹介を中心に研究の魅力を語っていただきました。
	参加者数	33人(対面29人・オンライン4人)
参加学生の声	<ul style="list-style-type: none"> ・学生のうちからキャリアについて考えるべきというお話を聞いて、今から将来のことを考えてみようと思った。 ・研究に関わらず、どう生きるか、何に挑戦するか、という人生観的なところが印象に残りました。 	
第6回	実施日	7月8日(金) 9:30~10:50
	場所	ハイブリッド開催(基礎研究棟第4講義室及びzoomによる配信)
	講師	木村 宏先生(名古屋大学大学院医学系研究科 研究科長・ウイルス学教授)
	内容	ご自身のキャリアパスおよび研究の紹介
	参加者数	31人(対面29人・オンライン2人)
	参加学生の声	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床を長くやってこられていたので、それを踏まえたアドバイスが良かった。 ・基礎と臨床はやはり繋がっているのだと感じました。